

## 思わずにっこり 感動の味

「今年も平塚のいちご狩りを楽しみに来ました」。市外からも多くの来園者がいる市内のいちご狩り農園では、このような声が聞こえてきます。

平塚市内では、いちごの生産が盛んです。多くのいちご狩り農園があり、たくさん家族連れなどでにぎわいます。

各農園は来園者においしいいちごを味わってもらおうと、さまざまな工夫を凝らしています。

いちごは、今が旬。平塚自慢の真っ赤ないちごを頬張ってみませんか。

——関連記事は2面へ



### いちご狩り農園マップ



いちご狩り農園は5月上旬頃まで開園しています。2月は、30分あたり1,400～1,700円で楽しめます。いちごの生育状況などにより臨時に休園する場合があります。詳細は各農園にご確認の上、お出かけください。

農園	栽培方法	住所	問い合わせ・予約先
① すぎやまいちご園	高設式、土耕式	小鍋島1172	☎55-0265 ①ichigo-mg.scn-net.ne.jp
② ホヤノいちご園	高設式	下島614	☎080-1170-3087 FAX 53-4459
③ 高梨いちご園	高設式、土耕式	下島509	☎55-0565 ③takanasifarm@mg.scn-net.ne.jp
④ 内海園芸	土耕式	北豊田712	☎34-0510
⑤ おおばばの莓や	高設式	根坂間124	☎090-8582-1583 またはウェブ
⑥ なんちゃんいちご園	土耕式		
⑦ にみちゃんいちご	土耕式	かな花菜ガーデン	湘南いちご狩りセンター
⑧ いちごはうす石塚	土耕式	(寺田縄496-1)	☎090-6709-4051
⑨ 南里農園	高設式、土耕式	の周辺	⑨shonan-ichigogari@mg.scn-net.ne.jp
⑩ 石塚いちご園	土耕式		

多くの方に読んでいただくために、広報ひらつかは全戸配付しています。次号発行日は3月4日(金)です。

広報ひらつかが届かない場合のお問い合わせは(株)カナオリ ☎ 0120-280339(受け付け 月～金曜日午前10時～午後5時)へ



# 旬の味を楽しみにレミズゴウ

温室に入ると、甘い香りが漂ういちご狩り農園。あちこちから「おいしいね」という声が聞こえてきます。市の特産品にもなっているいちごを、自分でもぎ取って味わってみましょう。

農水産課 ☎35-8103

## ◆県内でも盛んないちご栽培

平塚は大きな消費地である都心に近いという立地の良さで、いちごの生産が盛んです。県内のいちご生産者でつくる県いちご組合連合会に所属する会員は平塚の生産者もとても多く、県内で有数のいちごの生産地となっています。市内のいちごは市場に出荷されるほか、いちご狩りを楽しむために栽培されています。

## ◆楽しく、楽しんでいちご狩り

それぞれのいちご狩り農園では来園者が楽しめるように工夫をしています。

・**予約制** あらかじめ電話やメールなどで予約を受け付けています。希望の日に食べ頃のいちごがあるかなど農園に確認してから来園すれば、真っ赤ないちごが無くてがっかりする心配はありません。



▲高設式栽培のいちご狩りが楽しめる農園の一つホヤノいちご園

## ◆市外からも来る市内のいちご農園

横浜や川崎のほか、東京都内からも、毎年この時期に平塚に来ていちご狩りを楽しむ家族がいます。また、箱根や江の島の行き帰りなどに立ち寄る方もいます。農園の方に聞くと、市内の方は近くでいちご狩りが楽しめることを案外知らないとのこと。

農園によっては軟らかく実が崩れやすいために市場にあまり出回らない品種を栽培しているところもあるそうです。今が旬の平塚のいちごの味を市民の皆さんもお楽しみください。

## ◀地元の味が凝縮したジェラート

JA湘南あさつゆ広場で、地元のいちごを使ったジェラートが味わえます。写真はいちご味とキウイフルーツ味のダブルで300円。いずれも平塚産の食材を使用しています。



## ◀「今日はどこ農園がお勧めですか」湘南いちご狩りセンターで紹介します。

J A湘南あさつゆ広場(寺田縄424-1)内で受け付け。5軒の農園の中からその日一番成育状態の良い農園を紹介いたします。センターで紹介する農園の一つ南里農園(左写真)では高設式と土耕式の両方を楽しめます。



## 生活・イベント情報

本文中に**必要事項**とある場合は、郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号をご記入ください

- 申し込み方法は次のとおりです。
- 市役所への郵便物は〒254-8686 平塚市役所〇〇課で届きます。
- 申し込み開始日の記載がないものは2月21日(月)午前8時30分から受付開始。
- メールで申し込む場合は [city.hiratsuka.kanagawa.jp](mailto:city.hiratsuka.kanagawa.jp) を付けてください。

### お申し込み記入例

● イベント名 ● 郵便番号 ● 住所 ● 全員の氏名 ● 電話番号 ● 各イベントの必要事項	住所 氏名 返信	● イベント名 ● 郵便番号 ● 住所 ● 全員の氏名 ● 電話番号 ● 各イベントの必要事項
--	----------------	--

→ 郵便・ファクス・メール

→ 往復はがき

## 募集

### 学童保育の指導員

現在、指導員を募集している放課後児童クラブ(学童保育)があります。詳しくはお問い合わせください。

☎ 青少年課 ☎32-7029

### 地域の行事で役立つイベント用品を貸し出します

自治会や子ども会などが開催するイベントでご活用ください。4〜9月の利用の申し込みを受け付けます。希望日が重なった場合は抽選。

貸出用品は、ポップコーン・綿菓子製造機、かき氷機、焼きそば台、発電機、紅白幕、ワイヤレスマイク、ランプ、テントなど。

☎ 2月28日(月)までに**協働推進課** ☎21-9618へ。3月1日(火)以降は予約がなければ先着順で受け付けます。

### 競輪場内に出店しませんか

4月〜平成24年3月の競輪開催期間。飲食店2店舗(抽選1店舗)、プレゼンテーションによる選考1店舗。抽選は次の①〜④の全て、選考は②④の要件を満たす方。①市内に1年以上在住で住民登録または外国人登録をしている②調理師・ふぐ包丁師・食品衛生責任者のいずれかの資格がある③出店を希望する業務

## 譲ります・譲ってください

不用品の登録やあつせんを、随時電話などで受け付けています。無償ですが、譲り渡し方法などは当事者同士でご相談ください。譲ります スチール書庫、卓球台、剣道着。譲ってください チャイルドシート、電動ミシン。

### まちづくり探偵団の参加者

建設中の首都圏中央連絡自動車道(圏央道)の見学や、クイズを解きます。移動はマイクロバスです。3月28日(月)午後1時〜4時30分。南附属庁舎E会議室集合・解散。市内在住の小学校3〜6年生とその保護者24人(抽選)。

### 2月納期の市税・手数料

- ①国民健康保険税(第9期)
  - ②後期高齢者医療保険料(第8期)
  - ③介護保険料(第9期)
  - ④清掃し尿従量手数料(第11期)
- 納期最終日 2月28日(月)
- ◆問い合わせ先
- ①②保険年金課 ☎21-8775
  - ③介護保険課 ☎21-8790
  - ④環境業務課 ☎21-8796
- FAX 23-9467 machi-s@city.hiratsuka.jp

## 春の高山祭 市民ツアー

日本三大美祭の一つで豪華絢爛な屋台が人気の春の高山祭を楽しめます。このほか、高山市役所への公式訪問や120万球のチューリップが圧巻の「なばなの里」などを巡ります。詳細と申し込みはJTB首都圏神奈川西支店 ☎23-5166(土日祝日は休業)へ

- 主な行程
- ・4月14日(木)午前7時平塚発—なばなの里—高山市役所(歓迎式典)—高山祭夜祭見学—飛騨古川泊
  - ・4月15日(金)高山祭見学—赤かぶの里—平湯大滝公園—横谷温泉泊
  - ・4月16日(土)奈良井宿散策—駒ヶ根—かんてんぱぱガーデン見学—午後8時平塚着
- ☎ 文化・交流課 ☎25-2520



歴史ある街並の中を豪華な屋台が練り歩きます。





### 健康・福祉

#### 地域福祉フォーラムを開催

安心して暮らせる地域社会づくりを考えるフォーラムです。大神福祉村や川崎市のすずの会などの事例発表をします。

2月23日(水)午後1時30分～4時。教育会館。100人(当日先着順)。  
福祉総務課 ☎内線2151

#### 子育てがテーマの講演会を開催

子育て支援講演会「勇気づけの子育てについて」。講師は鶴田恵美子さん(NPO法人CLIPあこーん電話相談室理事長)です。

3月19日(土)午前10時～正午。保健センター。子育て中の方や地域で子育て支援活動をしている方など100人(先着順)。

☎ はがき・ファクス・メールで**必要事項**と未就学児の保育を希望する方はお子さんの氏名(氏名にはふりがな)・年齢を**こども家庭課** ☎21

19842 ☎21-9738 ☎kodomokatei@y.

#### 介護保険臨時認定調査員を募集

自転車で被保険者宅などを訪問し、介護認定調査をします。

介護支援専門員の資格があり、介護支援専門員登録証明書の交付を受けている方15人程度(選考)。3月22日(火)午後の指定する時間に市役所南附属庁舎2階E会議室で面接。雇用期間は6か月以内(ただし、勤務成績が良好でかつ必要な場合に限り1か月以上の中断期間を置いた後に平成24年3月31日まで更新可能)。

勤務日時は週1～3日、午前9時～午後5時。時給1600円(交通費は別途支給)。賃金は変更することがあります。採用日は4月初旬。

☎ 南附属庁舎1階の**介護保険課** ☎21-8790で配布する申込書(写真貼付)に介護支援専門員登録証明書の写しを添付し、3月1日(火)～

#### 11日(金)に本人が直接同課へ。食生活改善推進員になって活動しませんか

市内の公民館を拠点に地域の食生活の改善のための活動を行っています。養成講座を受講し、一緒に活動しましょう。



4月～12月、全12回。市内在住・在勤の方35人(先着順)。  
健康課 ☎55-2111

#### あなたの腎臓大丈夫?

慢性腎臓病に関する講座です。3月12日(土)午前10時～正午。保健センター。市内在住・在勤の方40人(先着順)。  
健康課 ☎55-2111

#### 健康ウォーキング前鳥神社と湘南銀河大橋を歩こう

3月8日(火)午前9時～午後0時30分。午前7時直前のNHK天気予報の降水確率が50%以上の場合は、翌日9日(水)に延期。9日も50%以上の場合は中止。総合公園野外ステージ前集合→前鳥神社→湘南銀河大橋→スポーツ公園→総合公園解散。約7キロ。飲み物・タオル・帽子・雨具・お持ちの方は歩数計。  
健康課 ☎55-2111

#### 身体障がい者の補装具の相談

生活のために必要な補装具の作成と修理の相談を受け付けます。完成までに3回程度かかる場合があります。3月は車いす相談もあります。必ず本人が来場してください。

2月25日(金)・3月25日(金)、午後1時～3時。南附属庁舎2階E会議室。持ち物は身体障がい者手帳・印・現在使用している補装具。

☎ 前日までに障がい福祉課 ☎21-8774 ☎35-5770へ。

#### 快適な睡眠でいきいき健康生活

睡眠は心と健康のバロメーターです。睡眠障害がもたらす健康への影響や、快適な睡眠を得るための方法を学びます。

3月18日(金)午後1時30分～4時45分。美術館。講師は加来明希子さん(精神科医)。100人(抽選)。  
☎ 3月14日(月)までに健康課 ☎55-2111へ。

#### 暴力団排除条例骨子案にご意見をください

骨子案は2月18日(金)～3月22日(火)に市役所1階市政情報コーナー、公民館、市のウェブなどでご覧いただけます。意見の送付は、郵送・ファクス・メールで3月22日(火)までにくらし安全課 ☎0120-704589 ☎RUSHへ。

#### 小規模工事等随意契約適格者名簿登録申請を受け付けます

市が発注する小規模修繕を請け負うための登録を受け付けます。なお、資格の有効期間は4月1日～平成25年3月31日です。  
☎ 3月1日(火)～15日(火)に東附属庁舎2階の**契約検査課** ☎21-8780にある申請書を同課に提出してください。申請書はウェブからダウンロードできます。

#### インターネット公売を実施

市税確保の一環として、滞納者に対して差し押さえをしている物品の公売をします。期間内であれば24時間インターネットで公売へ参加できます。公売物件はI日調理器・有田焼・クリスタル製の花瓶ほか。参加の申込期限は2月28日(月)午後11時

#### お知らせ

まで。入札期間は3月4日(金)午後1時～6日(日)午後11時。詳しくは市のウェブで確認ください。

#### 市税総務課 ☎内線2144

#### 相模人形芝居普及巡回公演

3月13日(日)正午開演。鎌倉芸術館(鎌倉市大船6-1-2)。演目(出演団体)、生写朝顔話(前鳥座・平塚市)、絵本太功記(林座・厚木市)、菅原伝授手習鑑(下中座・小田原市)、薙鷲恋枝道(長谷座・厚木市)、壺坂観音霊験記(足柄座・南足柄市)。全席自由800円。チケットは鎌倉芸術館チケットセンター ☎0467-4814500 ほかで販売。

#### 社会教育課 ☎35-8124

#### バスケットボールJBL2010-2011シーズン

3月12日(土)午後3時試合開始。総合体育館。東芝アレイブサンダーズ対レラカムイ北海道。前売りチケットS席3000円、中学生・高校生1500円ほか。チケットは総合公園管理事務所販売中です。



**燃えろ! 湘南ベルマーレ**

2011シーズン チームスローガン **蹴燃**

GK **21**

西部洋平 YOHEI NISHIBE

**西部洋平選手からのメッセージ**

今季、清水エスパルスから加入しました。雑草魂という気持ちが自分の中にあります。必死に戦うことで困難にも打ち勝つ力が付いてきました。これまでの経験を生かして、1年でJ1へ復帰するための力になれるよう頑張ります。

☎ 総合公園管理事務所 ☎35-2233

#### 春の花き展を開催

地元で栽培しているバラ・洋らんなどの即売と展示をします。

3月3日(木)～8日(火)、午前10時～午後6時30分。最終日は午後3時まで。市民プラザ。  
☎ 農水産課 ☎35-8102

#### 勤労会館の利用申込にご注意を

6月から約2年間勤労会館を市議会の仮議場として使用します。このため、市議会の会期中は施設を利用できない日があります。詳しくはウェブなどで案内をします。なお、6月分の予約は5月1日(日)から受け付けます。

☎ 勤労会館 ☎32-3355

#### 市民合唱祭を開催

3月13日(日)午前10時開演。市民センター。講師として中田幸子さんと信長貴富さんが参加します。

#### 文化スポーツまちづくり振興財団 ☎32-2237

#### アリーナ3月の無料開放日

3月1日(火)・15日(火)午前9時～午後5時。卓球・バドミントン・ソフトテニス・バレーボールなど。  
☎ ひらつかアリーナ管理事務所 ☎25-0011

## はつらつサロン

### 身近な相談窓口 高齢者よろず相談センター

☎ 高齢福祉課 ☎21-8778 ☎21-9616

高齢者に関する相談を無料でできる窓口が高齢者よろず相談センターです。高齢者本人だけでなくご家族などからも受け付けています。悩みが深刻になる前に気軽にご相談ください。  
◆専門の担当者がお手伝い 保健師、社会福祉士、主任ケ

アマネジャーが問題解決のためのお手伝いをします。  
◆担当のセンターは 市内8か所、地区ごとにセンターがあります。お住まいの地区を担当するセンターは高齢福祉課にお問い合わせください。

#### 相談内容

- 福祉
- 医療
- 保健
- 介護保険
- 介護保険外

#### 高齢者よろず相談センター

従来は相談先がそれぞれ別でしたが、高齢者よろず相談センターはどの相談にも対応します。



私たちが相談に応じます 保健師 社会福祉士 主任ケアマネジャー





## 育児教室

母子健康手帳を忘れずにお持ちください。教室の詳細は、出生届を提出のときに配布した子育て情報ファイル「すてっぷ」や市のウェブに掲載しています。

### 3月のカレンダー

☎ 保健センター ☎55-2111

母親父親教室	
歯の衛生・妊娠中の過ごし方 妊婦さんとご家族が対象	7日(月)13時30分～15時15分
お産の進み方と産後の過ごし方など 妊娠8か月以降の方とご家族が対象 祖父母教室もあります	14日(月)13時30分～15時15分
赤ちゃんのおふろ・妊婦体験 妊娠8か月以降の方とご家族が対象	26日(土)13時30分～15時30分
プレパパ&ママクッキング教室 野菜・魚の簡単メニュー実習と試食 予約制。妊婦さんとご家族が対象	26日(土)10時30分～12時
離乳食の教室 ※1週間前までに予約を	
ごっくん離乳食教室 5～6か月児対象	24日(木)13時30分～14時40分
もぐもぐ離乳食教室 7～8か月児対象	4日(金)13時30分～15時
カミカミ離乳食教室 9～12か月児対象	3日(木)10時30分～11時30分
離乳食卒業教室 1歳1か月～1歳6か月児対象	22日(火)10時30分～11時30分
ダイジェスト版離乳食教室 5か月～1歳6か月児対象。開始から卒業までのポイント	5日(土)10時30分～12時
子育て教室 ※予約制	
のびのびキッズ 2歳児教室 2歳児の特徴と接し方・親子遊び	4日(金)10時30分～11時30分
楽しい食事と好き嫌い	11日(金)10時30分～11時30分

## ピックアップ

### のびのびキッズ 2歳児教室

楽しい食事と好き嫌い


好き嫌いやむら食いなど、2歳頃に多い食生活の心配を解消しましょう。子どもが楽しめる食体験コーナーもあります。



野菜がいくばい見ると不思議がいっぱいだね

虫歯予防とブラッシング実習	18日(金)10時30分～11時30分
すくすく子育て教室 5～6か月児対象 赤ちゃんの病気と育児、遊び方など	16日(水)13時30分～15時15分 ブックスタートも同時開催
歯っぴい教室 1歳～1歳3か月児対象 歯のお手入れ方法を学びます	8日(火)・26日(土)、10時～11時
歯科健康診査 ※予約制	
2歳1か月～2歳6か月児対象	9日(水)13時30分～14時30分 24日(木)9時30分～10時30分

## 教育相談



## キレル気持ちのコントロール

興奮したりイライラしたりして乱暴する子ども、背景には必ず原因があります。理由なく突然怒り出すように見えてもそうではありません。原因を見極め、きちんと言葉で表現していくことで落ち着く場合がかなりあります。

見極めるポイントは、子どもの行動の前後に注目することです。「一緒に遊びたかったのに仲間に入れなくて嫌だったのね」「何をしたらいいのかわか

子ども教育相談センター

☎36-6013  
本人・家族・学校の先生などから、学校や家庭での子どもに関する相談事を受け付けています。

## 話題を追って ▶ 市民まめルポ 生産者と消費者の心をつなぐ手渡し市場

毎月第2日曜日の午前10時から、夕陽ヶ丘にあるレストランモトロッソ前で開催されているにぎやかな市場。異業種の仲間が集まり立ち上げた「SunSunマルシェ」代表の臼井照彦さんに会いました。

【レポーター】金子枝里さん(市政モニター)

平塚駅南口から湘南ひらつかビーチパークまで一直線に続く湘南なぎさプロムナード。その一画で賑わいを見せる「SunSunマルシェ」には、新鮮な野菜や花、おしゃれな雑貨などが陳列され、道行く人もついつい足を止めて引き込まれていきます。

南口のおしゃれな雰囲気を最大限に活用し、街を活性化したいという思いが、「SunSunマルシェ」を立ち上げるきっかけになったとのこと。異業種の人たちとつながりを持つことで、自ずと視野も広がるそうです。「SunSunマルシェは、単なる直



## 地球にやさしい電気自動車を導入

市では、電気自動車を2台導入しました。1台は市長らの公用車として、もう1台は環境啓発の一環として教育委員会が使用します。

☎ 環境政策課 ☎21-9762

### 美術館のワークショップに参加しませんか

会場はいずれも美術館です。

①親子で版画体験 大型プレス機にチャレンジ  
葉っぱや段ボールなど、さまざまなものにインクをつけて現れる模様を楽しみましょう。

3月12日(土)午後2時～4時30分。小学校3～6年生とその保護者。8組16人(抽選)。一組800円(材料費)。締め切りは2月24日(木)。

②楽しい紙版画 大型プレス機体験  
紙を切ったり、破ったりして自由な表現を楽しめます。

3月26日(土)午後1時30分～4時。

小学校3年生～中学生の方12人(抽選)。500円(材料費)。締め切りは3月10日(木)。

☎ はがき・ファクス・メールで、講座名・開催日・住所・氏名(氏名にはふりがな)・年齢・電話番号を美術館 〒254-0073西八幡1-3-3 ☎35-2111 FAX35-2741 ☎art-muse@city.hiratsuka.kanagawa.jpへ。メールのタイトルは「ワークショップ応募」に。

### 始めてでも大丈夫。緑を楽しみましょう

◆子ども花Hana教室  
青少年会館。小学生～中学生。各回20人(抽選)。保護者の方も見学ができます。

①押し花体験コース  
講師は花育ボランティアの「花伝道師」。3月19日(土)午前10時～正午。300円(材料費)。

②植栽・こけ玉作りコース  
講師は二宮光正さん(花き生産者)。3月29日(火)午前10時～正午。

1,000円(材料費)。

☎ ①②ともに、はがき・ファクス・メールでコース名・氏名(氏名にはふりがな)・住所・電話番号・学年を2月28日(月)までに青少年課 〒254-0041 浅間町12-41 ☎32-7029 FAX31-1441 ☎seishonen@city.hiratsuka.kanagawa.jpへ。

### 世界各国の青年と交流しませんか

①国際青年育成交流事業(アジア、中南米地域などのうち1か国・9月)

②日本中国青年親善交流事業、日本韓国青年親善交流事業(9月)

③世界青年の船(平成24年1月～3月)

④東南アジア青年の船(10月～12月)

⑤青年社会活動コアリーダー育成プログラム(10月) 4月1日現在①～④は18歳～30歳、⑤は23歳～40歳の方。①③④は、交流活動ができ

る英語力がある方。⑤は高齢者活動、青少年活動などの経験が3年以上あり非営利団体の運営に携わっているか携わる意欲のある方。

☎ 3月18日(金)までに〒220-0044横浜市西区紅葉ヶ丘9-1 県立青少年センター指導者育成課 ☎045-263-4466へ。応募用紙は浅間町12-41の青少年会館内の青少年課 ☎32-7029にあります。

### 春休みちびっ子囲碁入門教室の参加者募集

囲碁の基本を覚えて、楽しく打てるようになりましょう。

3月26日(土)・29日(火)・30日(水)・31日(木)、4月1日(金)、午前9時30分～11時30分、全5回。市民センター(3月26日のみ)、崇善公民館。囲碁を覚えたい小・中学

生で全日程のうち3日以上参加できる方40人(先着順)。

☎ はがきに郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号・年齢・学校名を記入し、文化スポーツまちづくり振興財団 〒254-0045 見附町15-1 ☎32-2237へ。

売所ではありません」と語る臼井さん。集まった人たちの間に交流が生まれ、そこからさらに新たなつながりが生まれているとのこと。そこには、のんびりとした優しい時間が流れ、笑顔あふれる暖かい空間になっていました。また、今では周辺の6か所でもマルシェが開催されているそうです。

「いつか南口から海まで続くこの道を、平塚の名産であるバラの花が咲き誇り、市場で賑わう街にしたい」と語る臼井さんの瞳は希望に満ちあふれていました。



フランスの田舎町にある市場を連想させるようなおしゃれな雰囲気